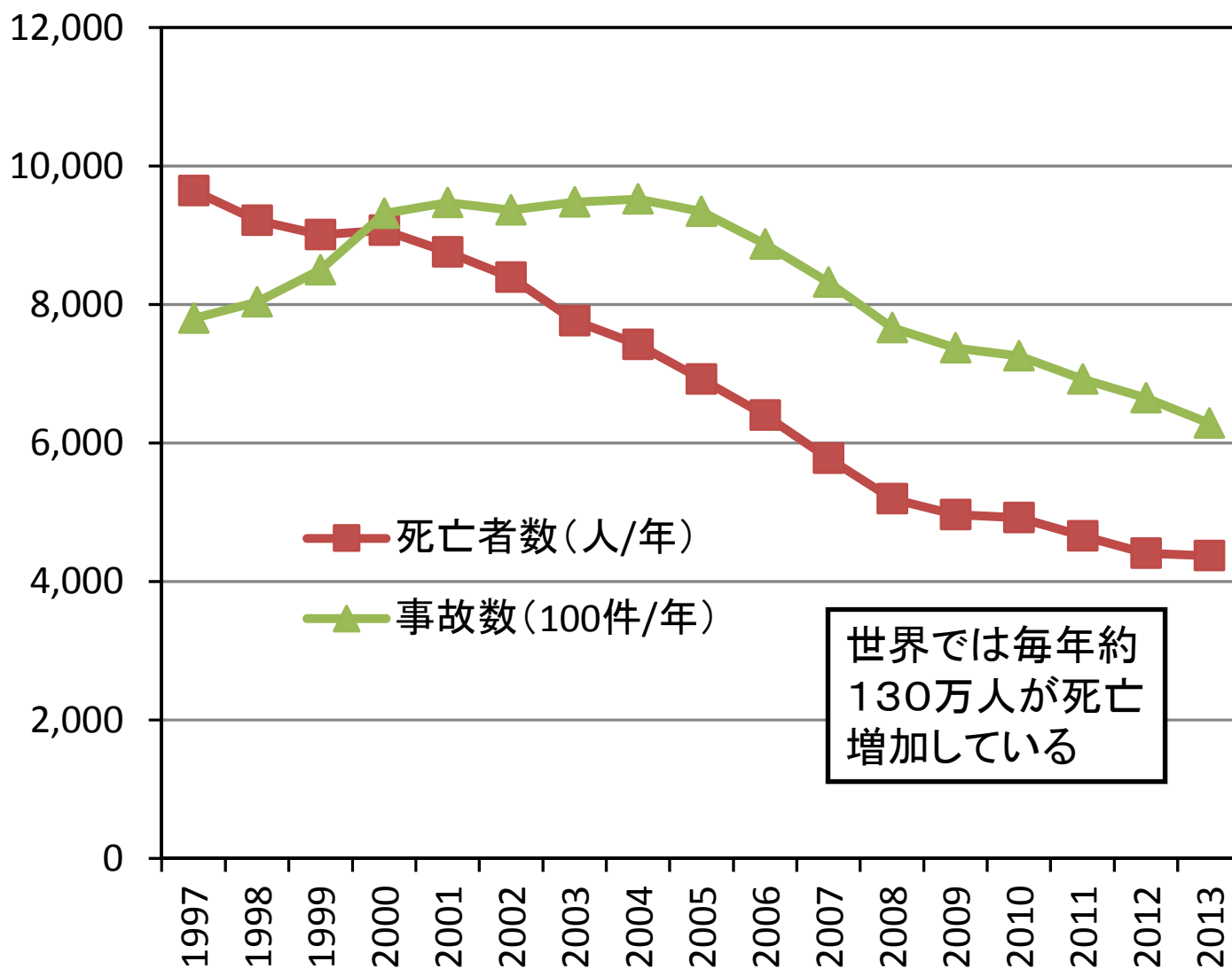


N-RTS立上げ記念講演会
2014年10月9日

N-RTS MSへの期待

中央大学理工学部
経営システム工学科
中條 武志

交通事故数・死亡者数の推移





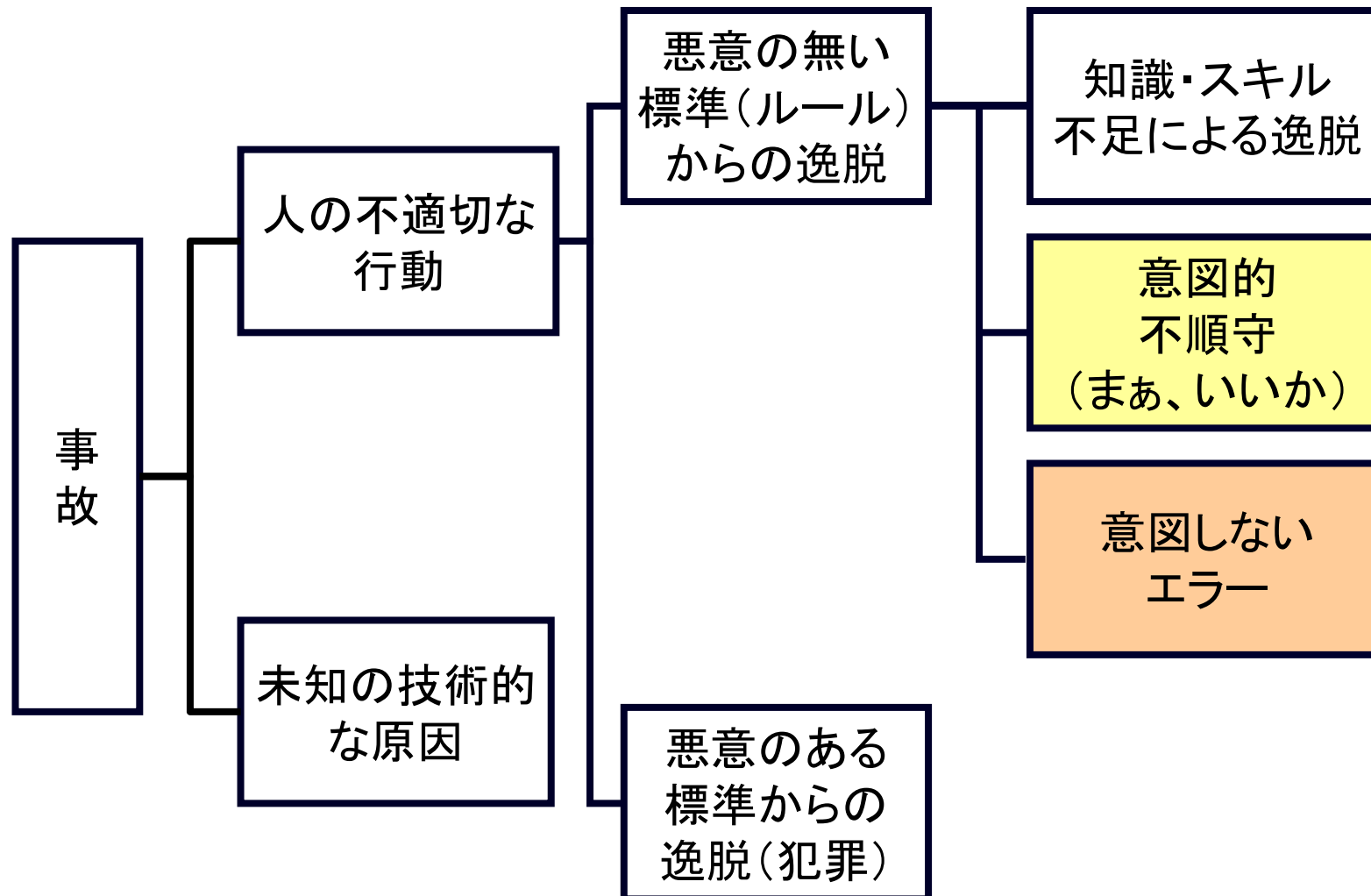
講演の内容

1. 道路交通において事故を防ぐ難しさ
2. 安全マネジメントシステムの要素と有効性
3. ISO 39001の要求と認証の有効活用
4. N-RTS MSのねらいと制度への期待

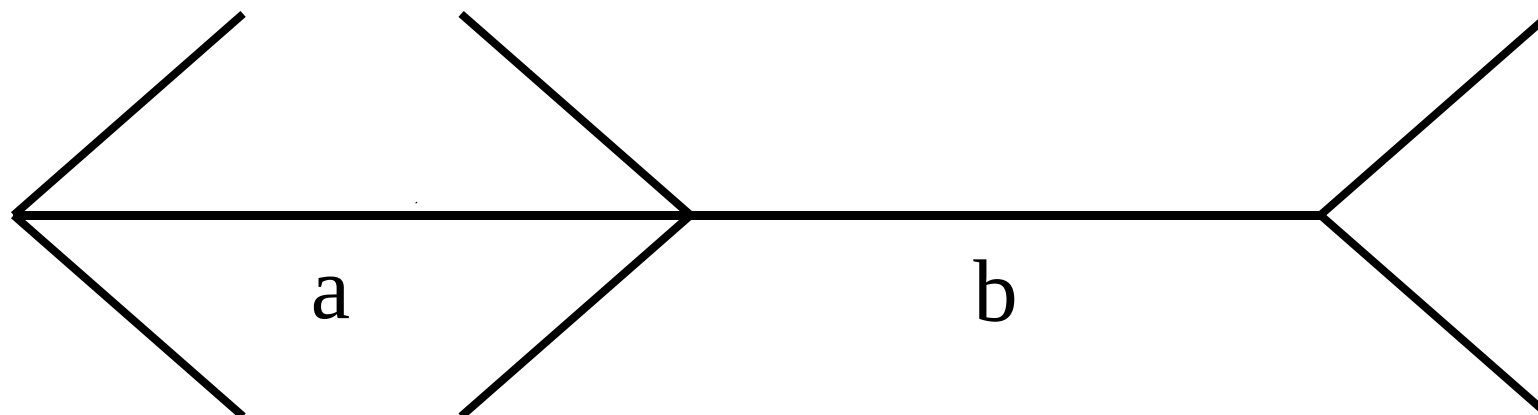
1. 道路交通において 事故を防ぐ難しさ



難しさ1: 人の不適切な行動が原因



不適切な行動とは何か

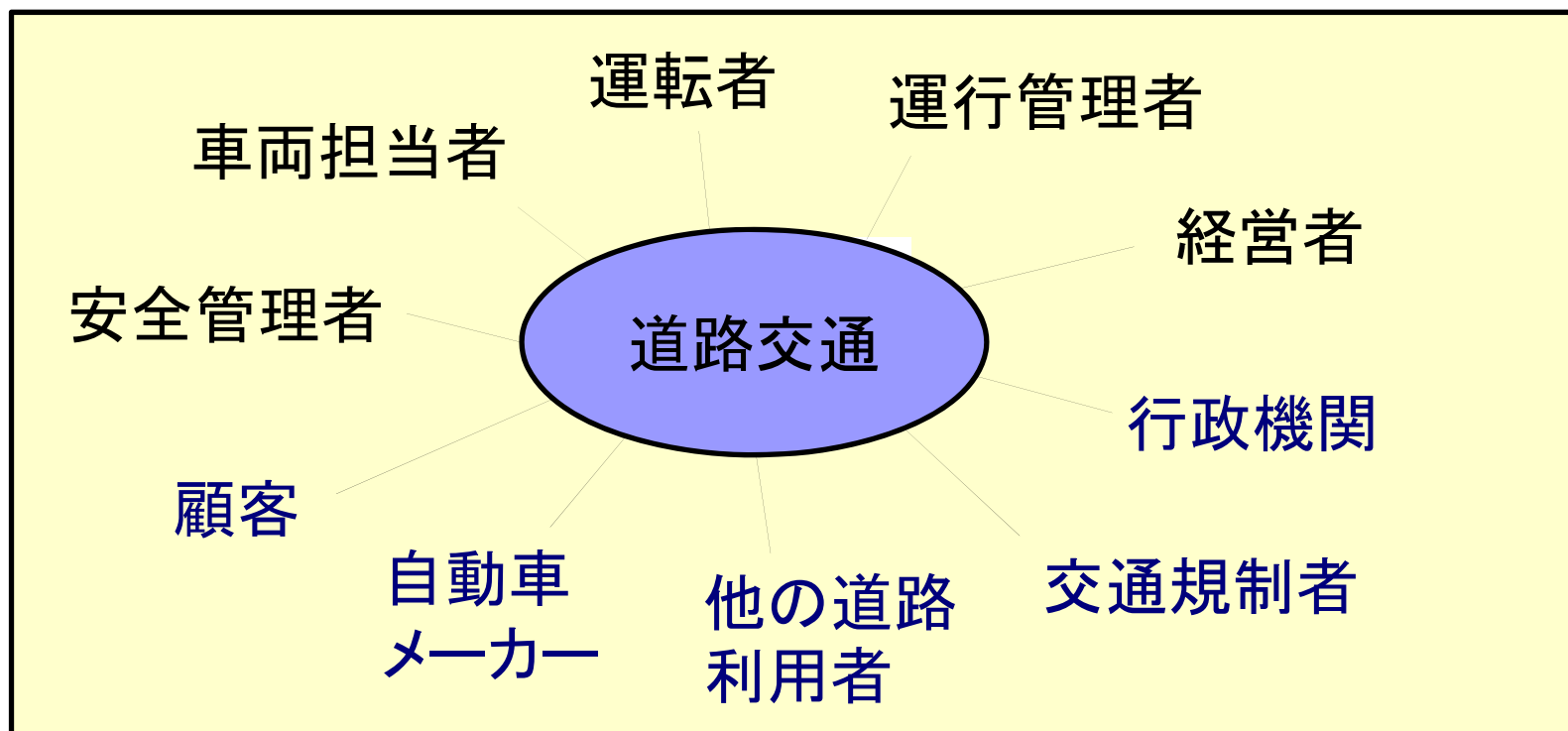


a と b とどちらが長い？

人間として避けられない意識の変動と人間を不適切な行動に導くまずい作業方法とが重なって発生する望ましい作業からの逸脱

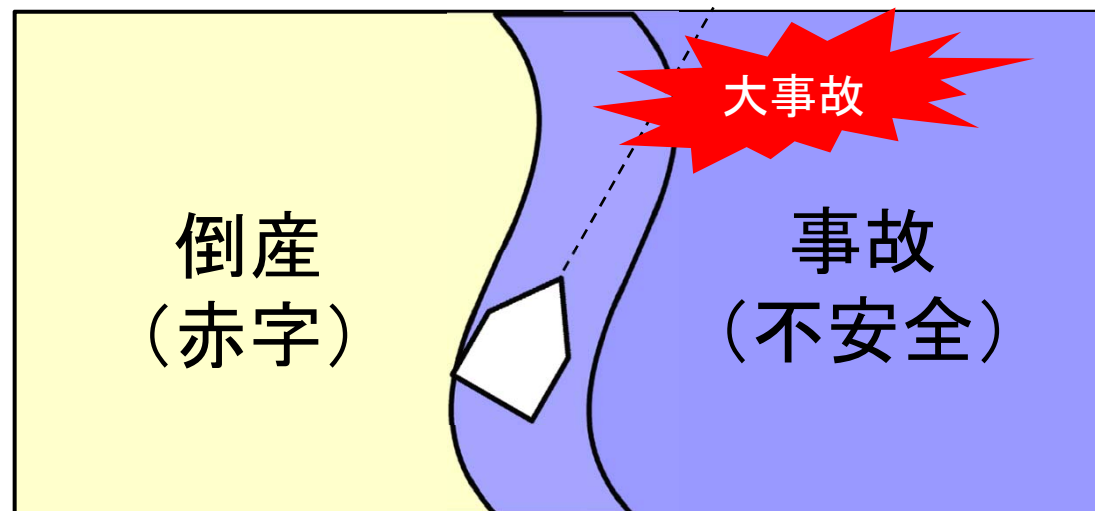
難しさ2: 複数の人・職場・組織の連携が必要

- 1人の人, 1つの職場, 1つの組織で行える対策は限られる.

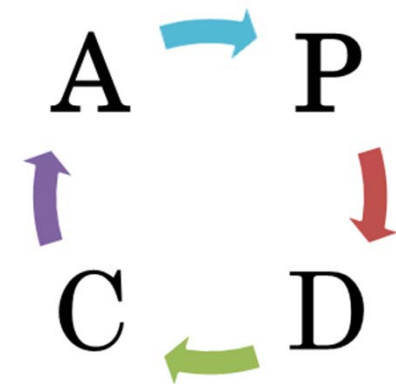


難しさ3: 不安全は目に見えにくい

- 重大な事故の発生頻度は高くない
(不安全でも無事故が続くことがある).
- 利益(売上げやコスト)は正確に把握できる.



2. 安全マネジメントシステムの要素と効果

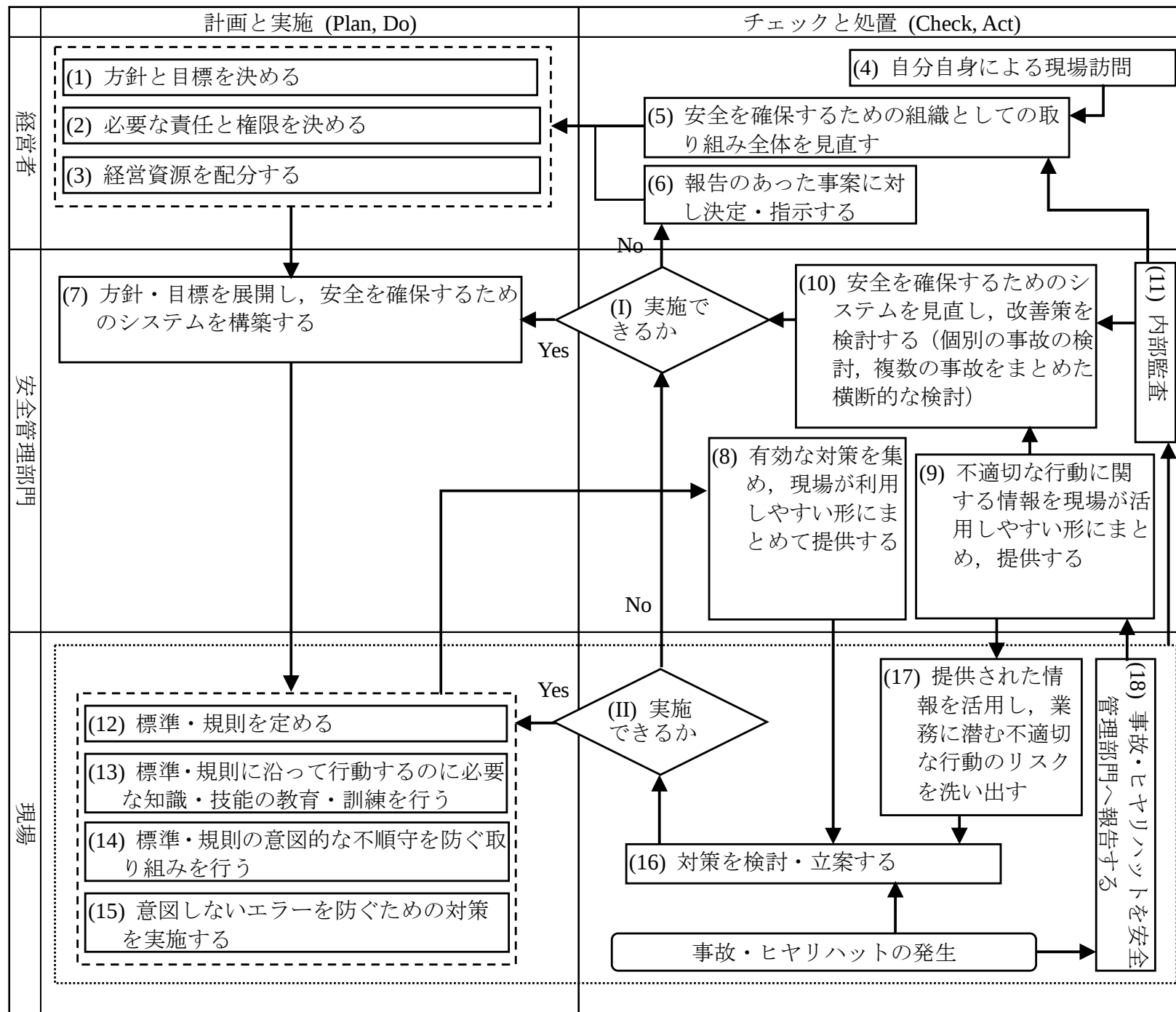


安全マネジメントシステムの要素

- 人の不適切な行動を防ぐことが必要
- 改善には複数の人・職場・組織の連携が必要
- 不安全は目に見えにくい



- 不適切な行動への科学的アプローチ
- 連携を生む具体的な目標の設定・展開と対策の検討・実施
- 安全の確保に向けたトップのリーダーシップと全員参加によるリスクの顕在化





安全マネジメントシステムの効果

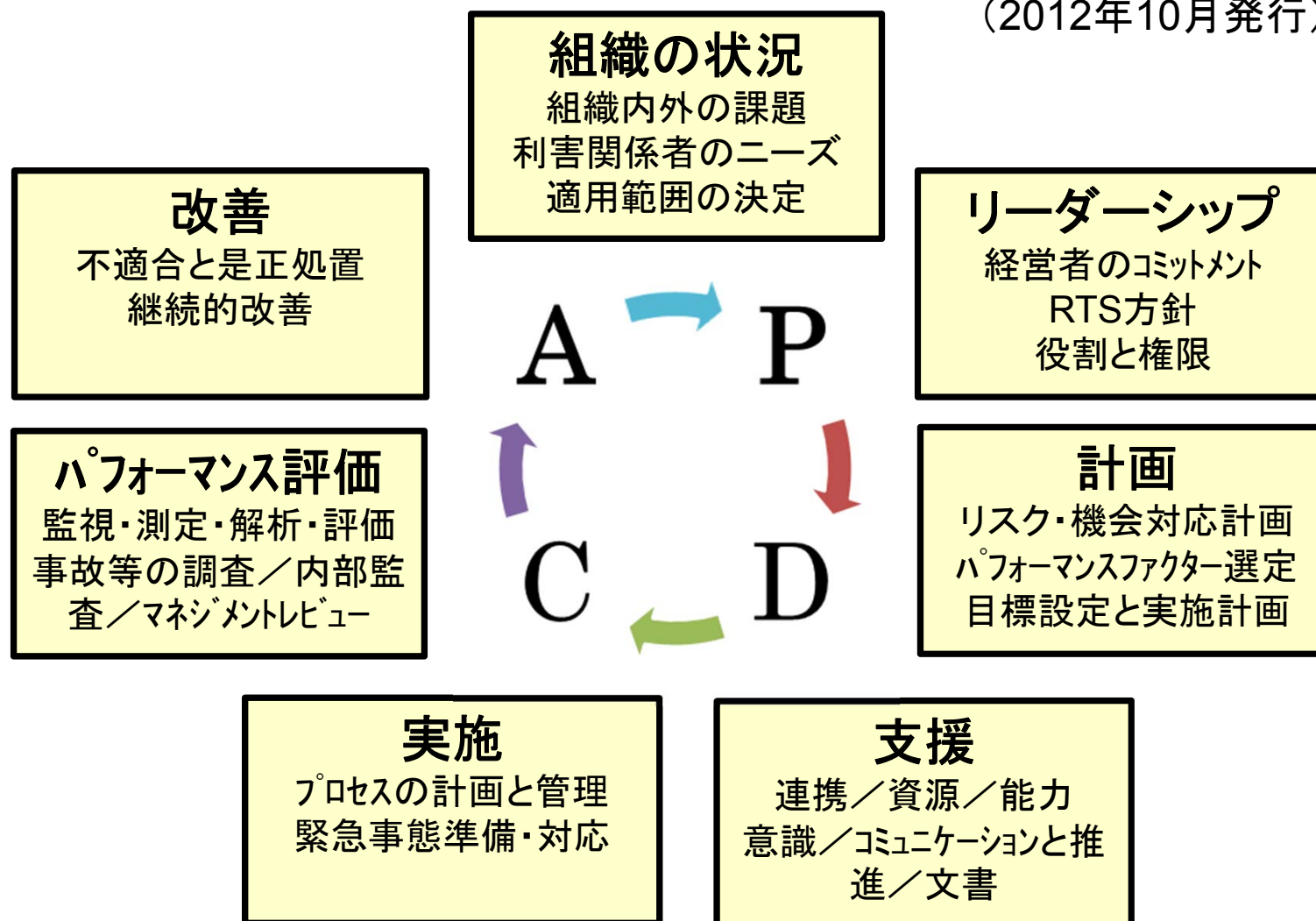
- トップ，安全管理部門，第一線従業員を含めた全員参加の実現
- 人・職場・組織の間の密接な連携
- 潜在リスクの抽出と具体的な対策の検討・実施
- 人の不適切な行動の効果的・効率的な防止
- 死亡や重篤事故の低減
- 社会的な評価と利用者の増加
- 利益の向上

3. ISO 39001の要求 認証の有効活用



ISO 39001: 道路交通安全マネジメントシステム －要求事項及び利用のための手引要求事項－

(2012年10月発行)





ISO 39001の特徴

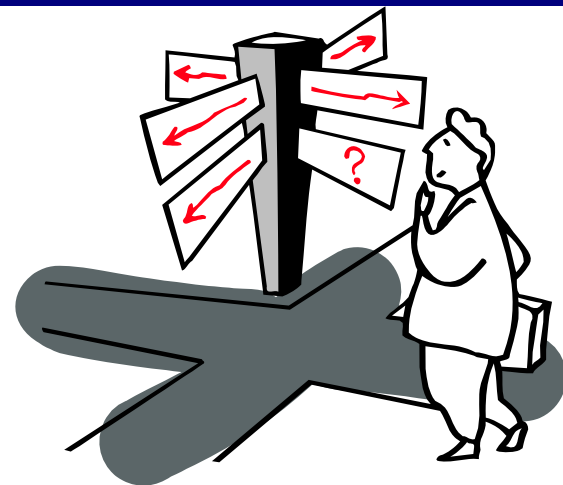
- 目的「死亡・重篤事故の撲滅」
- RTSパフォーマンスファクターの選定と目標設定
 1. リスク暴露ファクター
 2. 最終安全成果ファクター(死亡・重篤事故件数)
 3. 中間安全成果ファクター
(道路網／製品・サービスの計画・設計・使用、
製品・サービス・ユーザーの道路網への入出条件、
交通事故犠牲者の救出・回復など)
- 緊急事態への準備と対応
- 事故等の調査・分析



ISO 39001認証の有効活用

- 死亡・重篤事故0を目指した、パフォーマンスファクターに基づく改善の取り組みを促進する.
 - 社会からの信頼感を獲得する
(死亡・重篤事故の低減効果に基づいて第三者認証の価値を評価する仕組み).
-
- 安全性に基づく事業者の合理的な選択.
 - 安全に対する良い取り組み事例の社会的な共有と全体的なレベルアップ.

4. N-RTS MSのねらい と制度への期待



ISO 39001の有効性を高めるには

- パフォーマンスファクターに基づくシステムの見直し・改善（最終成果の正確な把握，最終成果と中間安全成果ファクターの関連づけ）
- 全員参加の実現と職場間・組織間の連携強化
- 事故・インシデント調査と潜在リスクの洗い出し
- 意図しないエラーや意図的な不順守への対策



マネジメントシステムに対する追加要求事項
運行管理プロセスに対する技術的な要求事項



N-RTS MS制度への期待

- 多くの事業者による挑戦＋各組織の実態に合ったマネジメントの実現⇒死亡事故・重篤事故の低減
 - 道路交通安全について合理的に行動できる社会の実現
 - 他のマネジメントシステム要求事項やマネジメントシステム認証制度の見直し・改善への良いインプット
-
- 中小規模の組織の取り組みの促進
 - 道路交通安全マネジメントシステムについて正しく理解し、的確な構築・運営・評価を行える、専門能力を持った人の育成



参考文献

- ジェームズ・リーズン(1999):「組織事故」, 日科技連出版社.
- 中條武志(2010):「人に起因するトラブル・事故の未然防止とRCA」, 日本規格協会.
- ISO 39001(2012):「道路交通安全(RTS)マネジメントシステムー要求事項及び利用の手引」
- 独立行政法人自動車事故対策機構編(2013):「ISO39001:2012 道路交通安全マネジメントシステムー日本語版と解説」, 日本規格協会.